

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 8
			令和 7年 5月 29日
			午前 11時 1分
議会名	令和 7年 第 4回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 23番 慶野常夫		
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ ☐ 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ ☐ モニター使用) ☐ なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)	
1. 佐野新都市行政サービスセンターについて (1) 佐野新都市行政サービスセンターの業務の現状について (2) 令和7年夏に予定されている業務拡大について (3) 今後の取組について 2. 育児と介護を同時に行うダブルケアについて (1) 本市におけるダブルケアの現状について (2) ダブルケアの課題について		① 佐野新都市行政サービスセンターがオープンしてからの利用者数について伺います。 ② 佐野新都市行政サービスセンターにおける利用者の性別及び年齢の割合について伺います。 ③ 職員の配置は交代制勤務となっていると思いますが、現在の勤務体制について伺います。 ④ オープン以降、問題等無く市民の皆様には円滑な行政サービスが行われているのか伺います。 ① 取扱業務を拡大するためにスペースを拡張する予定となっていますが、進捗状況及びオープンはいつなのか伺います。 ① 今後、市民のニーズに適応した窓口サービスの充実、向上に向けての新たな取組はあるのか伺います。 ① ダブルケアについての認識を伺います。 ② ダブルケアについてどのような相談があるのか伺います。 ① 精神的、肉体的負担についての考えを伺います。 ② 就業と家庭の両立についての考えを伺います。	

(3) ダブルケアの対策について	③ 経済的な負担についての考えを伺います。 ④ 社会的な支援についての考えを伺います。 ① 未就学児の育児については地域子育て支援センター、介護については地域包括支援センター等が相談に応じていると思いますが、双方の連携はどのように図られているのか伺います。 ② 育児と介護の両方への相談に応じることができるダブルケア相談窓口の設置について提案しますが、本市の考えを伺います。
(4) ダブルケアの周知の啓発について	① 社会的認知を高めていくことが重要であり、行政はもとより地域の方々も理解を深めていく流れをつくる必要があります。今後の啓発活動について、本市の考えを伺います。
3. 本市における鳥獣被害について	
(1) 鳥獣被害の現状について	① 農業や林業などに及ぼす被害について伺います。 ② イノシシやサルなどの野生鳥獣の生息域が拡大している現状について、どのようにお考えなのか伺います。
(2) 鳥獣被害が深刻となっている背景について	① 有害鳥獣捕獲従事者の減少・高齢化が進んでいますが、本市の現状について伺います。 ② 農業従事者の高齢化や中山間地域の過疎化が進むなどの理由から耕作放棄地が増え更に被害が深刻となると予想されますが、本市の考えを伺います。
(3) 吾妻地区における鳥獣被害について	① 吾妻地区では昨年から今年にかけてイノシシの出没情報が複数回あり、また、今年の5月にはサル3匹の目撃情報がありました。本市の認識について伺います。 ② 吾妻地区での農業被害・人的被害状況について伺います。 ③ 吾妻地区での鳥獣対策としてワイヤーメッシュ設置の動きがありますが、その効果について伺います。
(4) これからの対策について	① 鳥獣被害の深刻化・広域化を踏まえ、本市における鳥獣被害対策の取組について伺います。